



## 令和8年度第1回オープンゼミ開催のご案内

学生時代から夢を形にし続ける起業家・鳴海禎造氏が登壇！次世代モビリティメーカー「glafit」誕生の裏側や、挑戦を重ねてきたリアルなストーリーを直接聞ける特別イベント。進路に迷っている人も、新しい世界をのぞいてみたい人も大歓迎。あなたの未来を動かすヒントとワクワクがきっと見つかります🌟

### 第1回オープンゼミ 講師

glafit株式会社 代表取締役CEO  
鳴海 禎造 氏

#和歌山出身 #内閣府 地域活性化伝道師  
#文部科学省 アントレプレナーシップ推進大使  
#道路交通法の解釈変更を実現  
#クラブファン1億越え #当時日本最高記録樹立  
#TGC開催誘致にも尽力



[日時]  
6月26日 (金) 16:30~18:00

[場所]  
アントレルーム

[参加方法]  
Formsより申込  
※定員30名



オープンゼミは、学部・学年の垣根を越えて誰でも参加できる自由な学びの場です。今年も多くの方の参加をお待ちしております！

## 水曜日のアントレ勉強会、いつでも参加歓迎！

毎週水曜日の5限 (16:30~18:00) に勉強会を開催しています。

アントレ勉強会は予約不要。アイデアづくりや企画のコツを気軽に学べる場です。起業に興味がある人も、なんとなく面白そうと思った人も大歓迎。仲間と一緒にワクワクしながら新しい挑戦に踏み出しましょう🌱



## ルームは進化中！

このルーム、実は“学生発アイデア”で進化中🔥就活時の上着置き場や来客対応の不便さなど、「なぜ必要なのか」理由を明確にした提案により、コート掛けを設置しました。“課題を見つけ、理由を考え、提案する”——まさにアントレの実践です。

## わかやま新報で学生の活動が取り上げられました！

システム工学研究科の笠森大輝さん（代表）、高下舜人さん、大阪公立大学大学院情報学研究科の中本智也さん（本学システム工学部卒業生）、経済学部4年の寺田祐太さんによるチーム「Nowaste」の活動が、2026年5月14日付のわかやま新報1面「『AIで空き家問題を解決』～和生が実用化へ支援呼びかけ～」で紹介されました🌟「Nowaste」は、AIを使って地域や企業の課題に挑んでいます。今は、空き家活用プロジェクト「繋ぎ家」を進行中！コンテスト挑戦や企業との協働など、活動の幅を広げています。



## アントレルームで輝く学生にインタビュー！

今回はシステム工学部4年の木村歩輝さんにインタビューを行いました。木村さんは、プログラミング・電子工作教室の開業経験を持ち、自身の技術・知識を生かして複数の企業から業務委託を受けたこともあります。彼がアントレルームを使ってみてどんな変化があったのか、そしてこれから挑戦したいことまで、ワクワクする話をたっぷり話ってくれています。



システム工学部・4年  
木村 歩輝 さん

2026年現在、システム工学部4年。  
昨年出場した学生挑戦コンテスト  
2025で最優秀賞（同窓会賞）とラック賞（企業賞）を受賞。

### Q1 アントレルームを利用して、どのような変化がありましたか？

ビジネスというものは、これまで自分や身内の力で形にしていくものだという認識が強くありました。企業を相手に仕事をするという発想はほとんどなく、プログラミング教室のような個人向けの取り組みなど、自分の小さな世界の延長線上で完結するものだと考えていたんです。また、人に頼ることについても、確率的で再現性が低く、自分の力ではないという意識が強かったため、できる限り自分の中で完結させることを重んじていました。

でも、アントレルームで教育研究アドバイザーとの関わりを通して、企業を相手にした仕事も、思っていたよりずっと現実的なかもしれないという認識が芽生えました。これまでは自分の世界の延長でしかビジネスを捉えていなかったのですが、その枠が少しずつ広がっていった感覚があります。

さらに、実際に企業さんからお仕事をいただいたことで、「人に話してみること」や「人を頼ること」には大きな価値があるのだと実感しました。自分一人で完結させることにこだわっていた頃には得られなかった気づきです。

そして今では、変わりゆく人や環境の波を楽しみながらサーフィンするように乗りこなす力こそが、本当の意味での実力なのだと考えるようになりました。その方がビジネスとしても強いし、何より自分が成長していけると感じています。

### Q2 今後はこういったことに挑戦していきたいですか？

細かいビジネスアイデアを実装していくことを目指しています。活動の範囲を日本全国、引いては海外にも広げたいと考えています。フットワークを極限まで軽くしたいですね。具体的には、スマホアプリの開発やYouTube動画の投稿などを考えています。大学院に進学した後は、留学もしてみたいです。

ただし、一人での活動には限界があって、ビジネスを拡大する際には人間関係やマネジメントの壁に必ず直面するというアドバイスもいただきました。だからこそ、今後はビジネスパートナーを得たいですし、そのためにも自分自身の人間力を磨くことが大切だと感じています。

### Q3 アントレルームを利用する後輩たち（先輩も含めて）に伝えたいことはありますか？

「やりたいことがある人」「作っているものがある人」「売ってみたいものがある人」「発信しているものがある人」「社会に出してみたいアイデアがある人」——何か少しでも心が動くものがあるなら、スモールステップでどんどん始めてほしいです。アントレルームには、同じ志を持つ仲間が必ずいますし、そこで出会える人たちと一緒に挑戦していけたらと思っています。

小さな一歩が、気づけば大きな挑戦につながっていく——環境や人との出会いを味方にしながら、軽やかに未来へ踏み出していく木村さん。これから活躍がますます楽しみです🌈

アントレルームでは、みなさんの挑戦を応援しています！「こんなことがしてみたい」「アイデアを聞いてほしい」「まず一歩を踏み出すきっかけがほしい」など、どんな小さな思いつきでも大歓迎です。創業支援の経験者が在室しているほか、毎週水曜日には起業家の教育研究アドバイザーも来室します。気軽に相談しながら、自分のペースでチャレンジを形にしていってください。ここから次の挑戦者が生まれることを楽しみにしています🌟